

令和6年度 学校評価アンケートの結果と考察

長生村立長生中学校

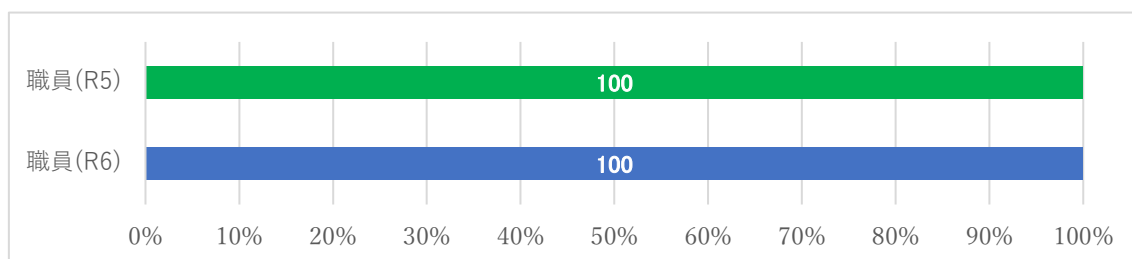
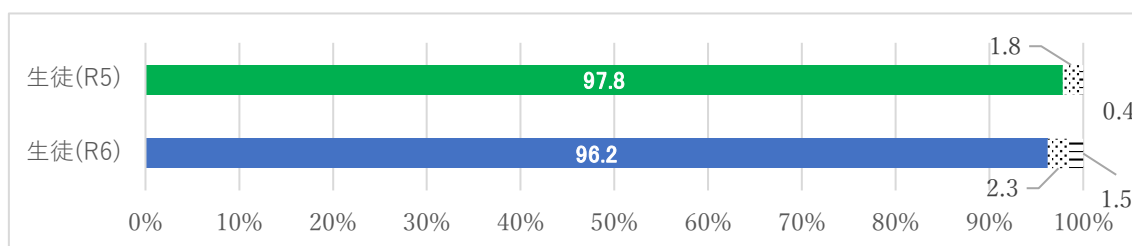
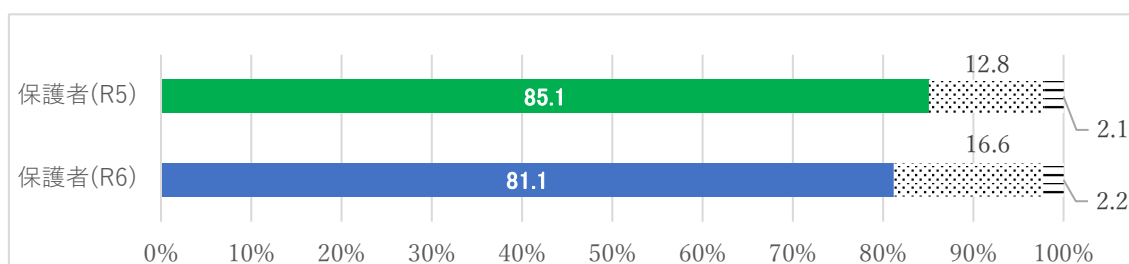
学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。今年度は経年変化として令和5年度と令和6年度の結果を載せております。

- 調査期間：令和6年11月12日～22日
- 調査対象：保護者、生徒、教職員
- 調査方法：Google Forms、または紙面
- 回答率：保護者 79%、生徒94%、教職員100%
- その他：今年度の学校評価アンケートは4月に配布しました学校要覧に記載してある「令和6年度 学校経営計画 4 経営の重点（1）～（6）」の項目を基に作成しました。

調査結果 ※グラフの「あてはまる」「ややあてはまる」：緑：R5 青：R6
グラフの「ややあてはまらない」：ドット、「あてはまらない」：横線

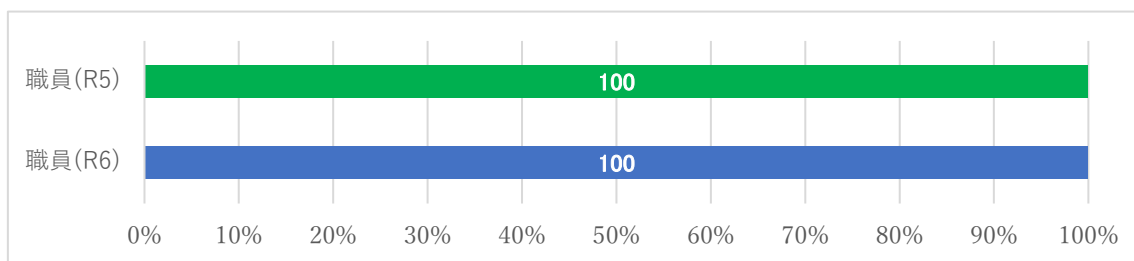
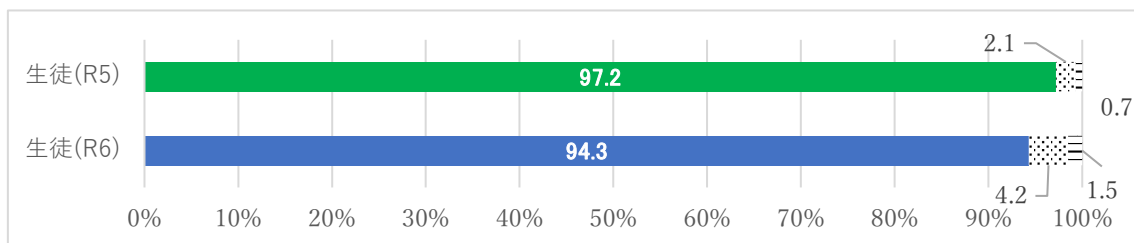
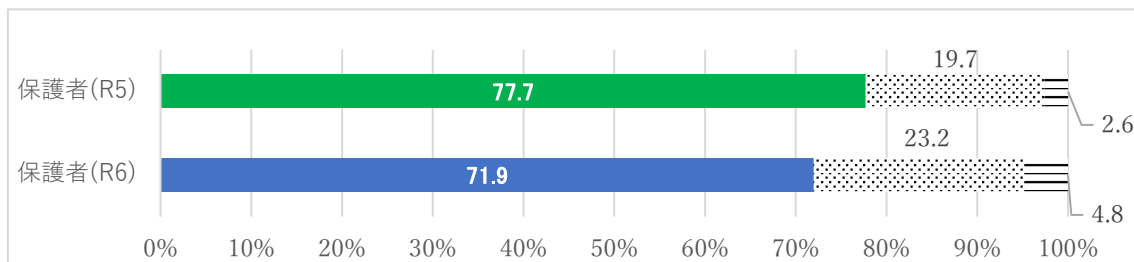
経営の重点（1）確かな学力の向上

- ① 【保護者】学校は、学力向上に向け、指導を工夫するなど熱心に取り組んでいる。
【生徒】先生たちは、私たちの学力が上がるよう、教え方を工夫するなど熱心に取り組んでいる。
【職員】職員は、学力向上に向け、指導を工夫するなど熱心に取り組んでいる。



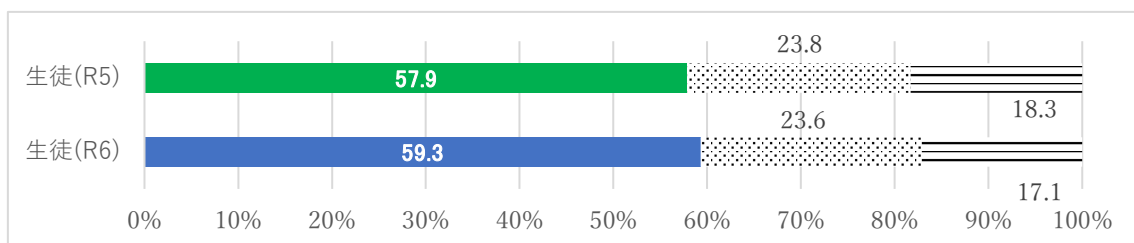
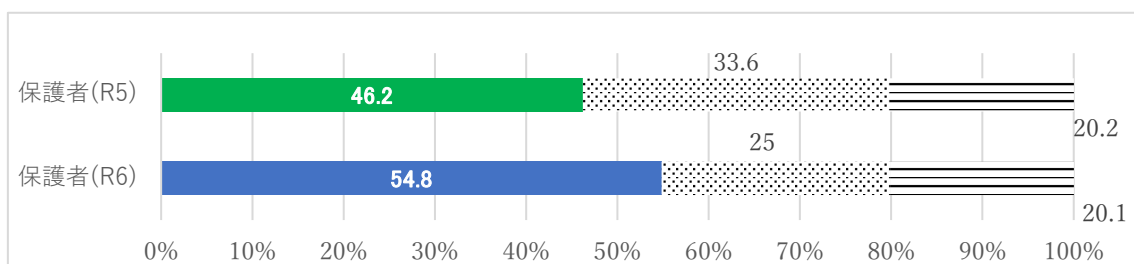
【考察・対策】保護者にとっては、普段の授業の様子を見る機会が少ないことが考えられます。学校公開や授業参観の機会を増やし、学校だより等を用いて、学習活動について保護者へ発信していきます。

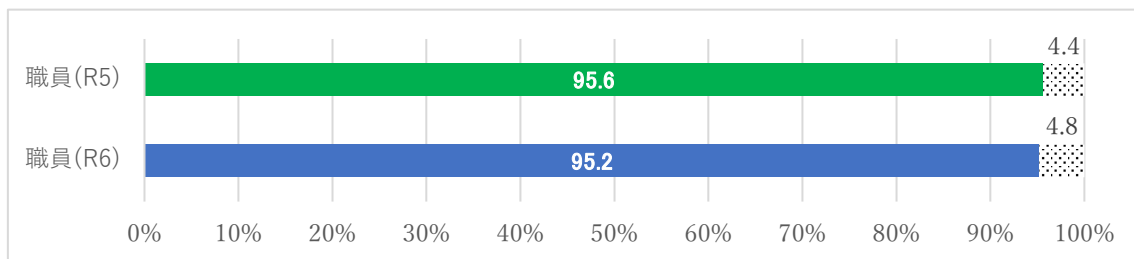
- ②【保護者】学校は、一人一人に応じたきめ細やかな授業を行っている。
 【生徒】先生たちは、一人一人に対して、ていねいな授業をしている。
 【職員】職員は、個に応じたきめ細やかな授業をすすんで行っている。



【考察・対策】教職員が生徒一人一人の学力の状況を的確に把握して、少人数指導や学習支援員による学習支援等を通して、各自のつまずきに応じた指導をしています。

- ③【保護者】わが子は、家庭学習（宿題や予習・復習など）の時間を決めて行っている。
 【生徒】私は、家庭学習（宿題や予習・復習など）の時間を決めて行っている。
 【職員】職員は、家庭学習の効果的なやり方などを示している。





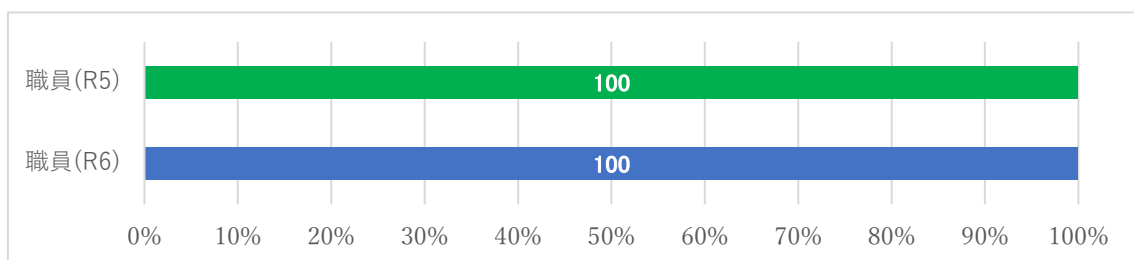
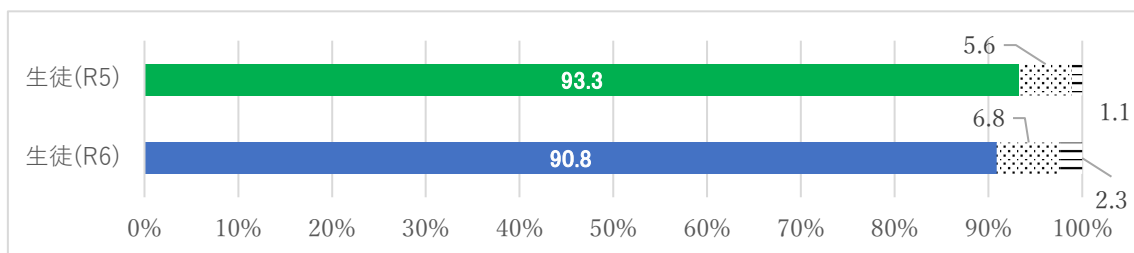
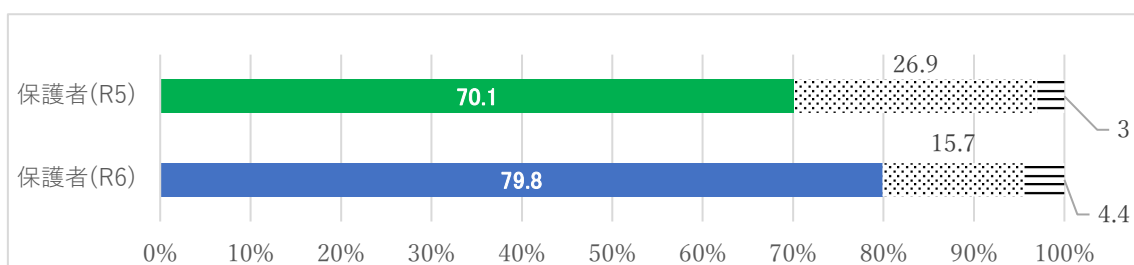
【考察・対策】昨年度より、約８％以上上昇した項目です。タブレットの持ち帰りの活用も考えられます。引き続きタブレットを用いた形態での家庭学習も続けていきたいと思えます。しかし、家庭学習の取り組み方については、まだ生徒にしっかりと伝えきれていないと考えます。また「時間を決めて」ということができていない可能性も高いです。

経営の重点（２）特別支援教育の充実

④【保護者】学校は、一人一人の困り感に応じた必要な支援を考え、教育活動を進めている。

【生徒】先生たちは一人一人に合った対応をしてくれる。

【職員】職員は、一人一人に合った教育支援を考えて教育活動を進めている。

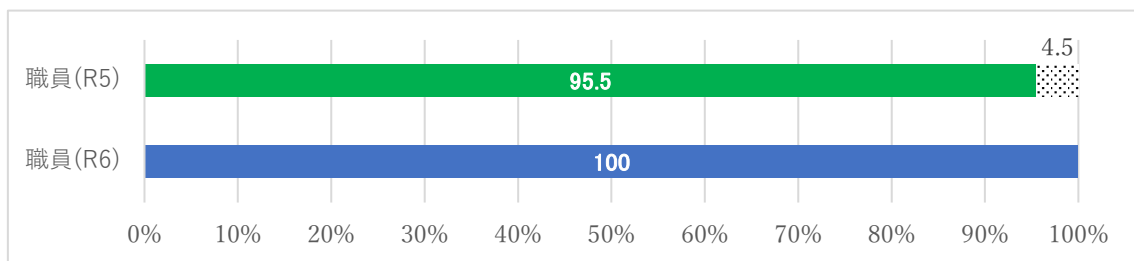
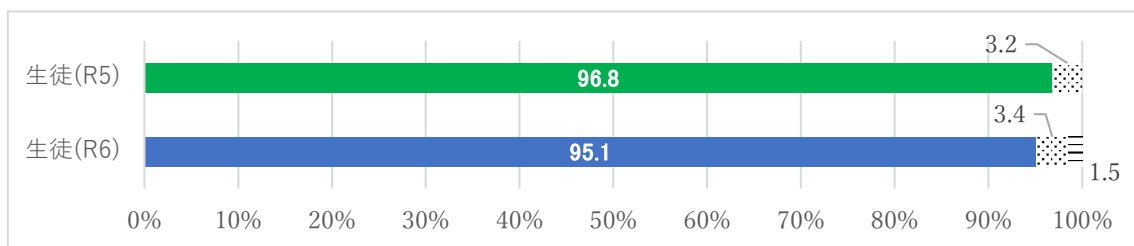
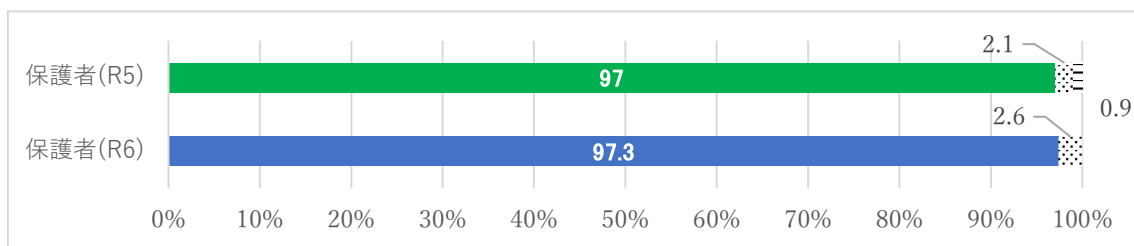


【考察・対策】昨年度の反省により、今年度は質問を「一人一人の困り感に応じた必要な支援を考え、教育活動を進めている」という言葉にしました。必要に応じ、合理的配慮の申請をして頂ければ年度の途中であっても合意形成の上、対応していきます。

⑤【保護者】学校は、教室や廊下の掲示物を誰にでも見やすいように工夫して作成、掲示している。

【生徒】教室や廊下の掲示物は誰にでも見やすいように工夫して作成、掲示されている。

【職員】職員は、教室や廊下の掲示物をユニバーサルデザインに配慮し工夫して作成、掲示している。



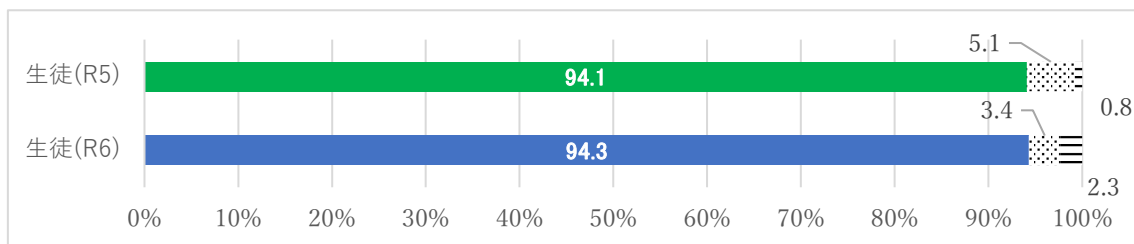
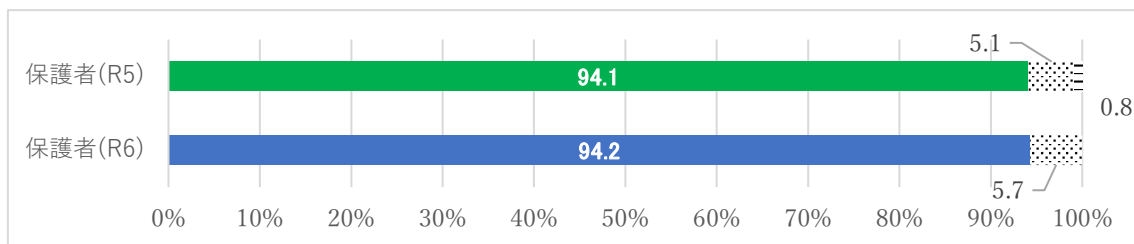
【考察・対策】ユニバーサルデザイン（全ての人のためのデザイン）の観点から見やすい掲示物を今後も作成、掲示していきます。

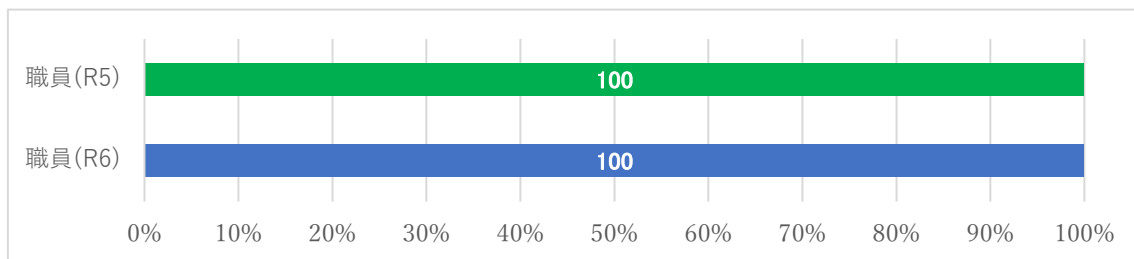
経営の重点（3）豊かな人間性の育成

⑥【保護者】学校は、各種行事や部活動の指導を熱心に行っている。

【生徒】私は、学校行事や部活動に熱心に参加している。

【職員】職員は、各種行事や部活動の指導を熱心に行っている。



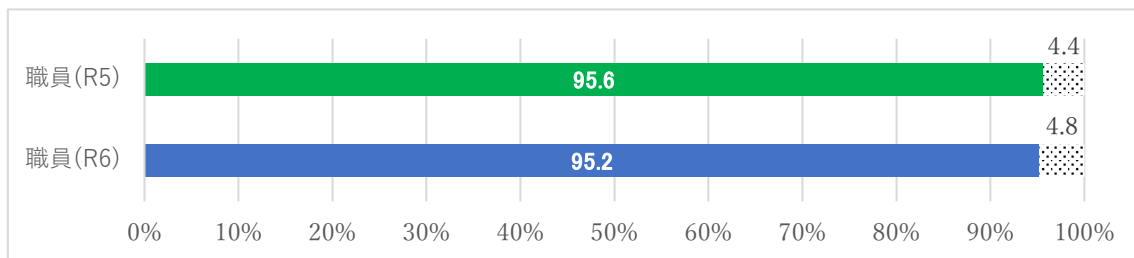
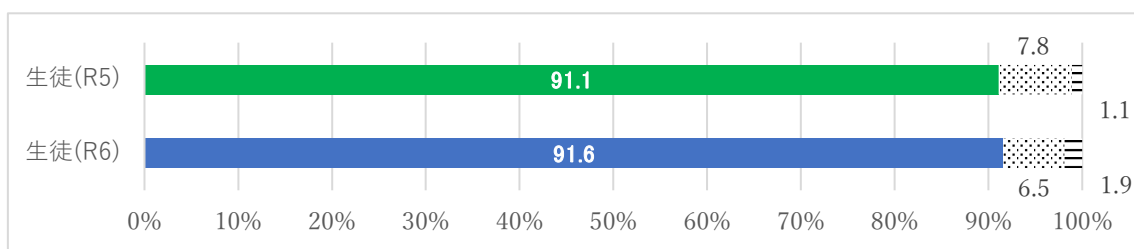
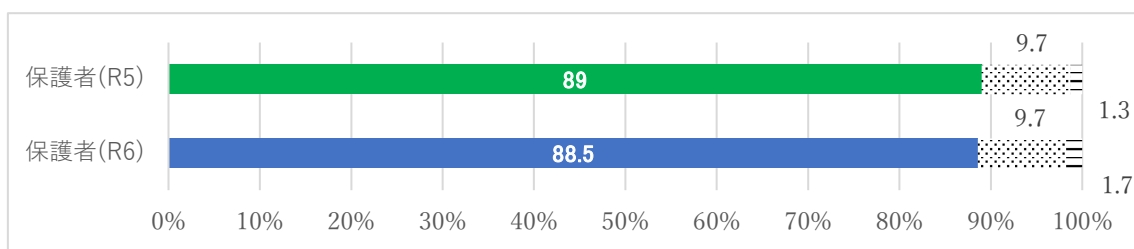


【考察・対策】制限されていた行事や部活動を今年度は活性化させた結果と考えられます。今後も工夫を繰り返し、学業以外の場面でも生徒が活躍できる場面を大切にしていきます。

⑦【保護者】学校は、日ごろから挨拶ができ、礼儀正しい生徒の育成に努めている。

【生徒】私は、日ごろからすすんで挨拶ができ、礼儀正しい振る舞いができている。

【職員】職員は、日ごろから挨拶ができ、礼儀正しい生徒の育成に努めている。

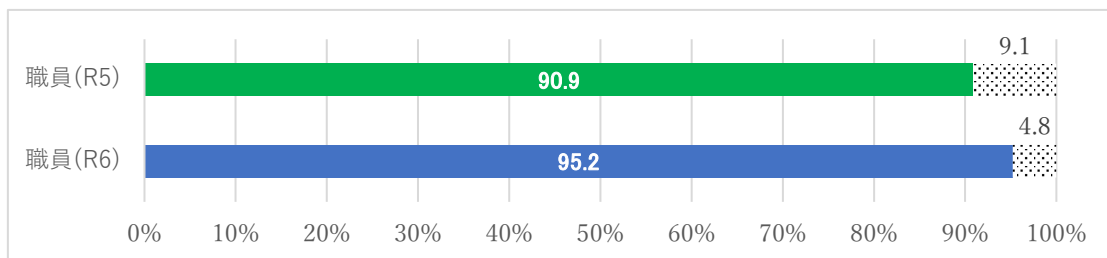
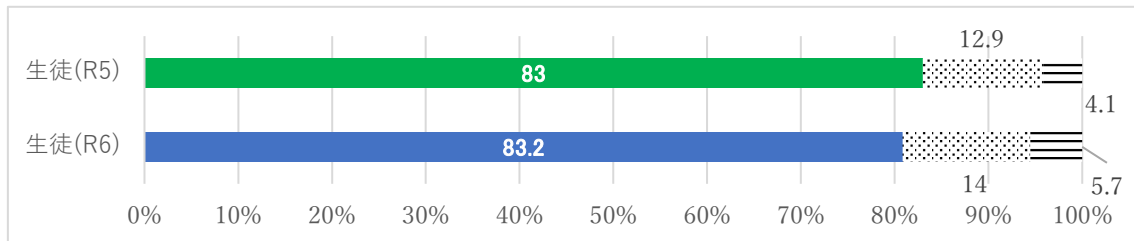
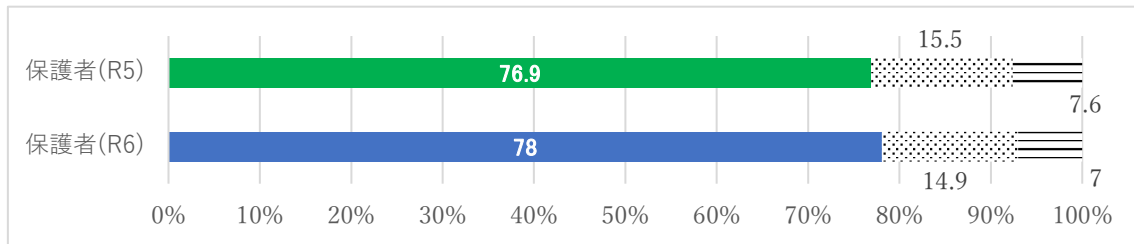


【考察・対策】委員会でのあいさつ運動や校舎内にあいさつに関するポスターの掲示などを行っています。現在、地域の方からも「元気の良いあいさつですね」「気持ちがいいです」などの評価もいただいています。これからも進んであいさつができるように教職員、生徒ともに取り組んでいきたいと思っています。

⑧【保護者】わが子は、生徒会活動・委員会活動に意欲的に参加している。

【生徒】私は、生徒会活動・委員会活動に意欲的に参加している。

【職員】職員は、生徒に率先して生徒会活動・委員会活動に取り組むよう指導している。



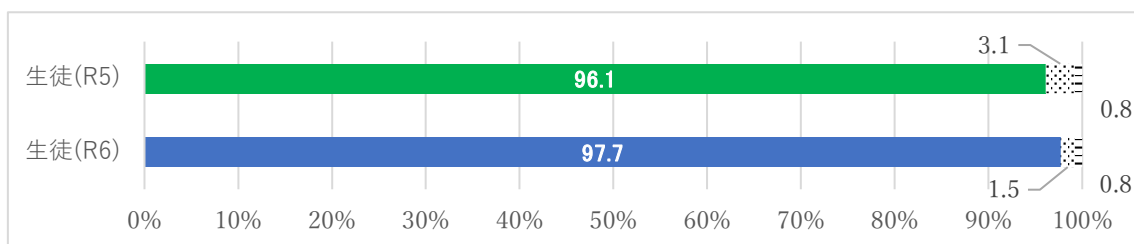
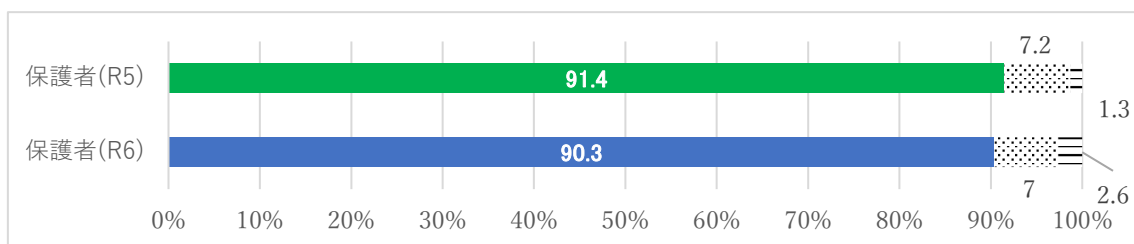
【考察・対策】制限されていた生徒会・委員会活動が以前よりも活発になってきました。各委員会の活動機会を増やし、生徒の活動が学校生活により反映されるように工夫し、生徒が意欲的に取り組めるようにします。また、仲間と協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てていきたいと考えます。

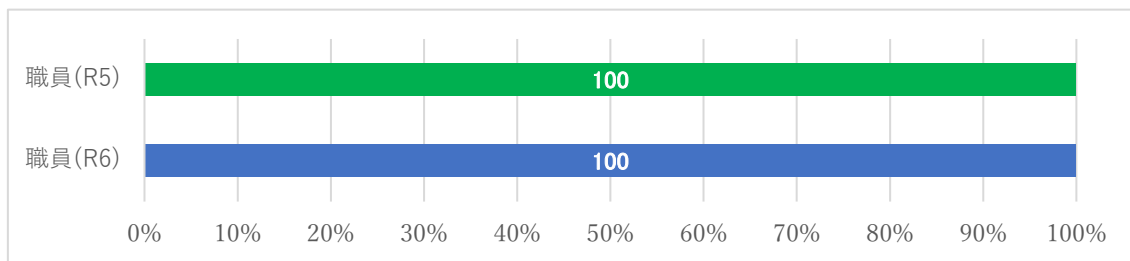
経営の重点（４）生徒指導の充実と長欠の解消

⑨【保護者】学校は、生徒に命を大切にする心や社会のルールを守る態度の育成に努めている。

【生徒】私は、日頃から命を大切にしたり、社会のルールを守ったりしている。

【職員】職員は、生徒に命を大切にする心や社会のルールを守る態度の育成に努めている。



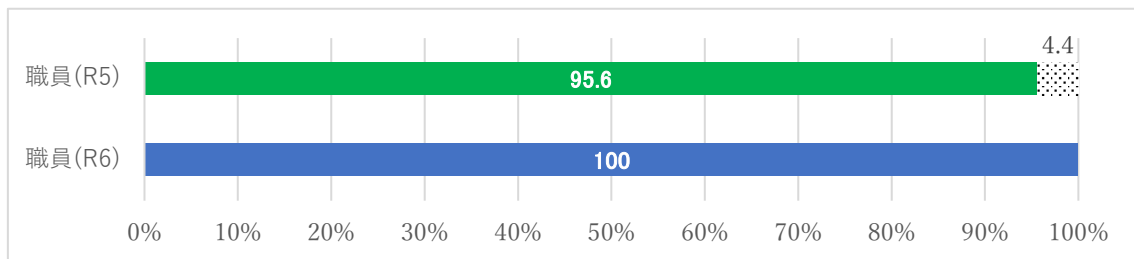
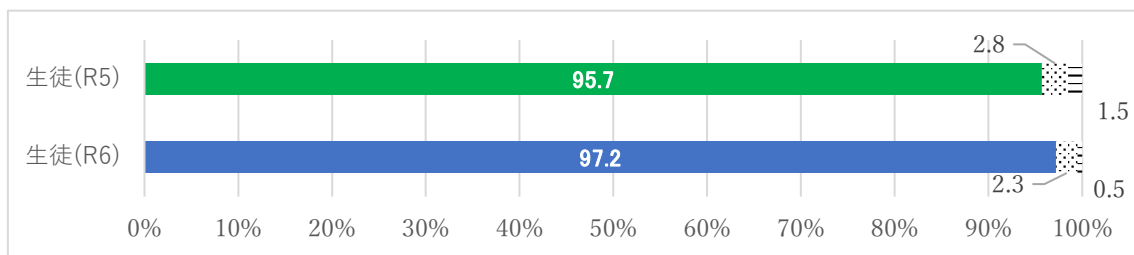
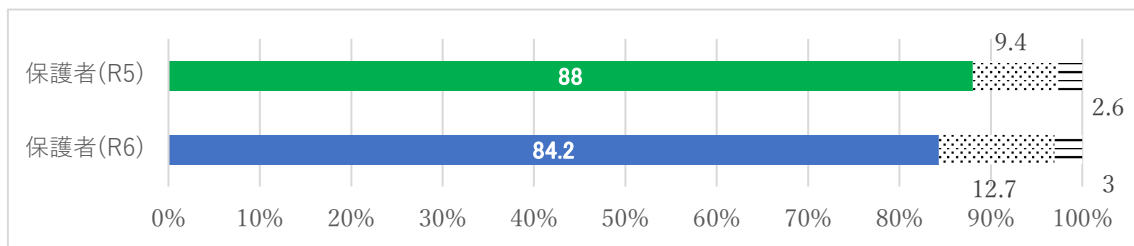


【考察・対策】本校は学校のルールに関して守ろうとする意識が高い生徒が多いと感じています。各家庭でのご指導の賜物であると考えています。これからも本校では道徳や学活、総合的な学習の時間の中で社会のルールや法律を遵守する意識を高められるようにしていきたいと考えています。

⑩【保護者】学校は、思いやりをもった生徒、いじめを行わない生徒の育成に努めている。

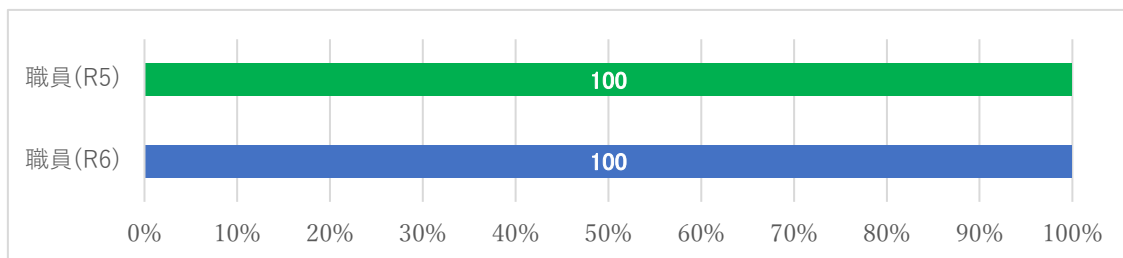
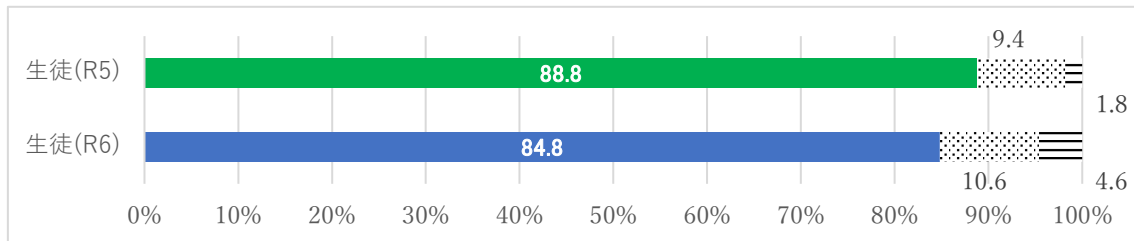
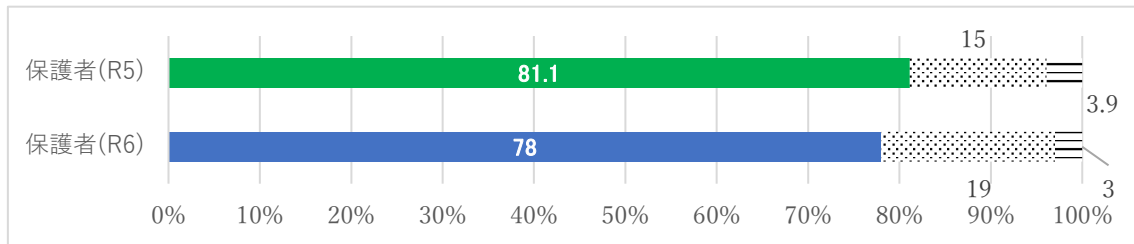
【生徒】私は、思いやりをもって人に接し、いじめを許さない気持ちを持っている。

【職員】職員は、思いやりをもった生徒、いじめを行わない生徒の育成に努めている。



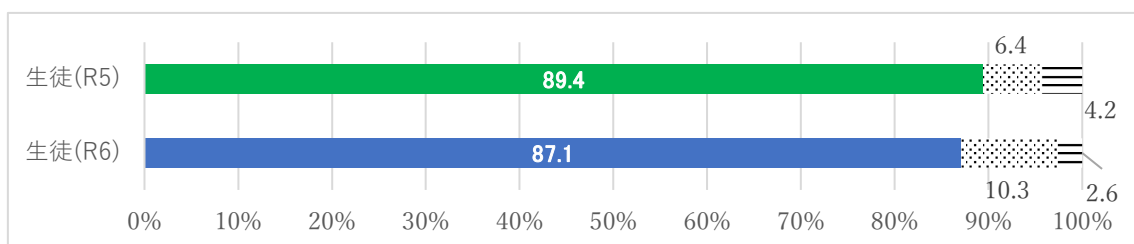
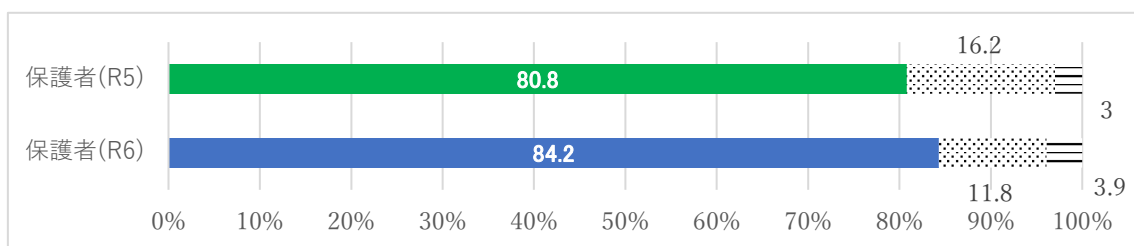
【考察・対策】本校の生徒、教職員ともいじめ防止に対して高い意識をもっています。しかし、配慮を欠いた言動で友人を傷つけてしまうことがあります。そのような事象を教職員は見逃さないように、生徒一人一人を注意深く見ながら、小さなことでも指導することを継続します。

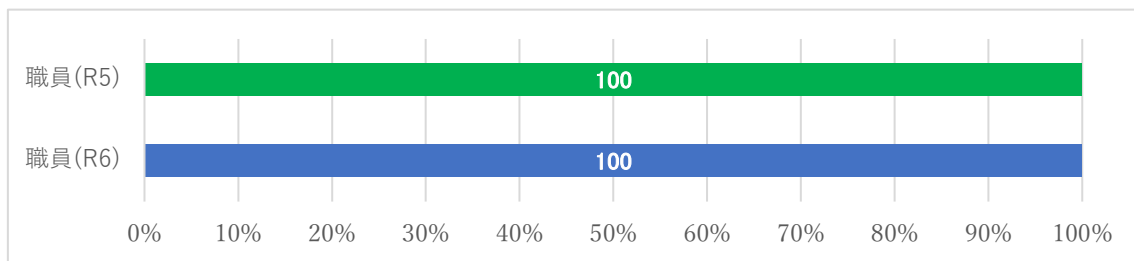
- ⑪【保護者】学校は、いじめを見逃さないため、生徒の様子の変化の把握に努めている。
 【生徒】先生たちは、生徒の様子の変化に敏感に対応してくれる。
 【職員】職員は、いじめを見逃さないため、生徒の様子の変化の把握に努めている。



【考察・対策】本校の教職員は日頃から生徒の様子をよく見たり、毎月のいじめアンケート、毎学期ごとに教育相談を行ったりしています。また、教職員間で情報交換を頻繁に行い、教職員全員でいじめ防止に取り組んでいます。今後もいじめは絶対に許さないという姿勢に徹し、変化が見られた時には保護者との連携を密にしていきます。

- ⑫【保護者】学校は、生徒が悩みを相談できる体制づくりに努めている。
 【生徒】先生たちは、生徒の悩みをよく聴いてくれる。
 【職員】職員は、生徒が悩みを相談できる体制づくりに努めている。





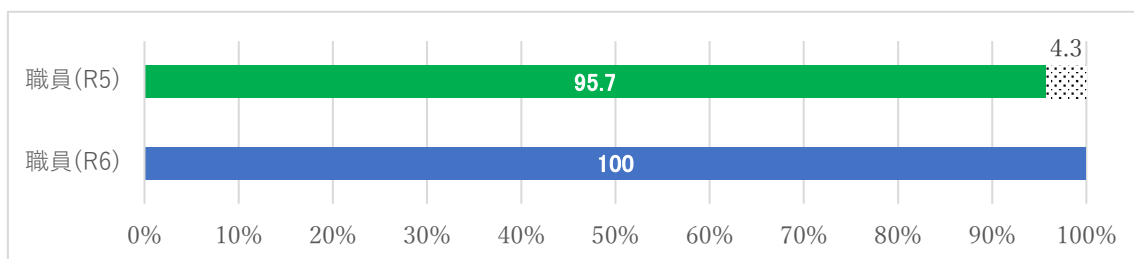
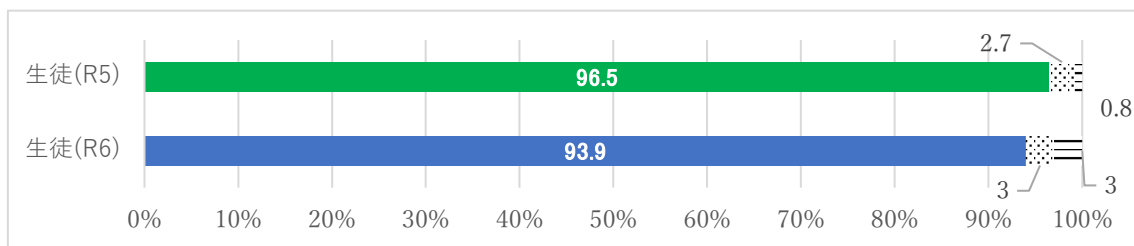
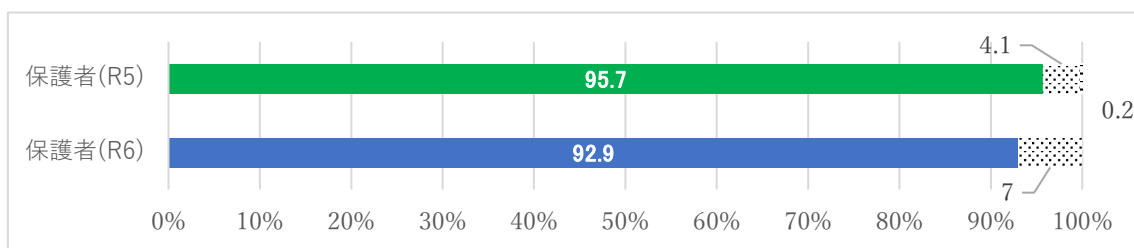
【考察・対策】学校では毎学期ごとに教育相談週間を設けています。また、2学期からは学級担任だけではなく生徒が相談しやすい教職員に相談できるようにしています。さらに、スクールカウンセラーに相談しやすくするために、1年生を対象に全員カウンセリング体験を実施しています。

経営の重点（５）健康・安全教育の充実

⑬【保護者】学校は、生徒の安全管理や健康管理のための取り組みを十分に行っている。

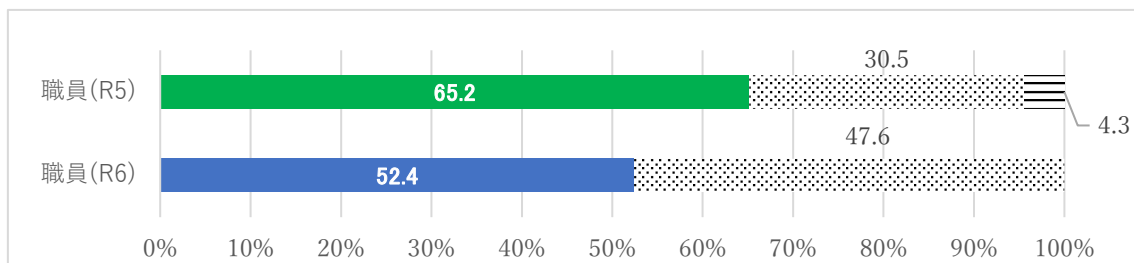
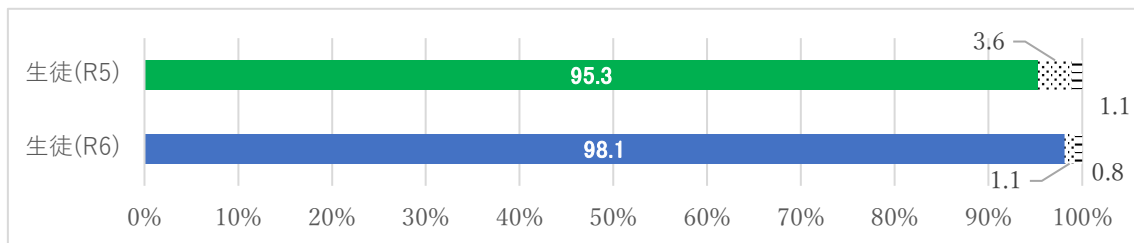
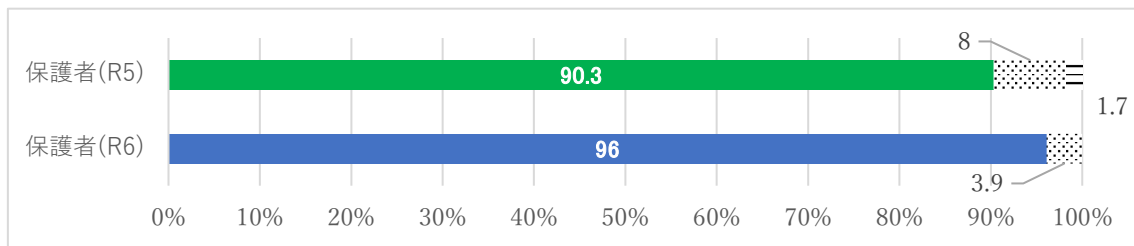
【生徒】先生たちは、生徒の安全や健康管理に気を配っている。

【職員】職員は、生徒の安全管理や健康管理のための取り組みを十分に行っている。



【考察・対策】防災や安全管理について生徒は日頃から高い意識をもっています。また、以前のコロナ禍での対策も浸透しており、休み時間ごとの教室の換気や手洗いうがいを励行するなど感染症の対策も浸透している結果と考えます。

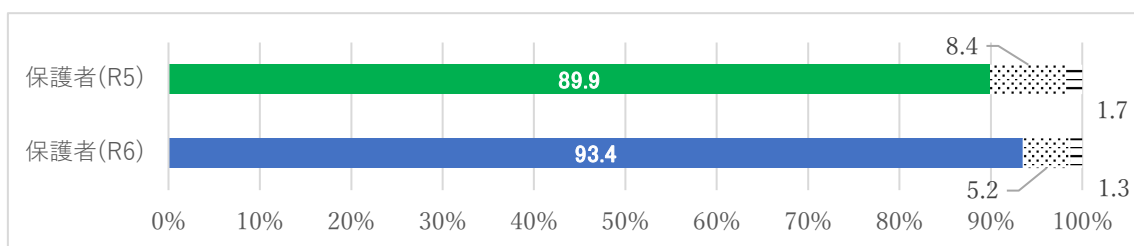
- ⑭【保護者】わが子は、交通ルールを守り、安全に登下校している。
 【生徒】私は、交通ルールを守り、安全に登下校している。
 【職員】生徒は、交通ルールを守り、安全に登下校している。

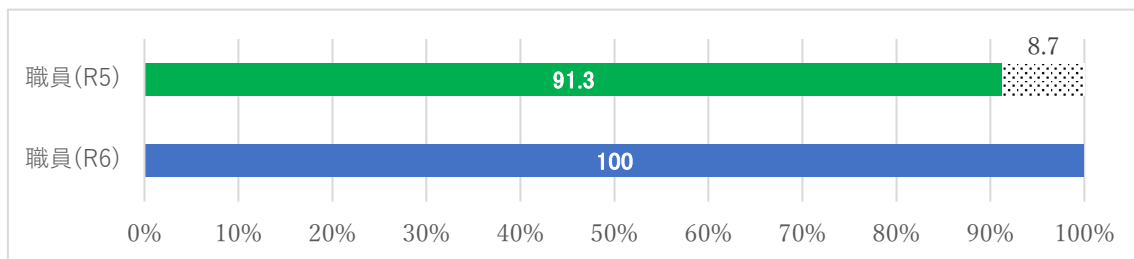


【考察・対策】学期始めのPTAの校外指導委員会や職員でも下校時に下校指導や校外パトロールを行っているところですが、交通ルールの遵守は本校の課題の一つでもあります。命や法律に関わる大切なことなので今後も継続して指導していきます。ご家庭でもいま一度お話しください。

経営の重点（6）信頼される学校づくりの推進

- ⑮【保護者】学校は、配布した学校要覧・学校だより・学年だより・ホームページ等を通して、教育目標や経営方針、生徒の様子などをわかりやすく伝えている。
 【職員】学校は、配布した学校要覧・学校だより・学年だより・ホームページ等を通して、教育目標や経営方針、生徒の様子などをわかりやすく伝えている。



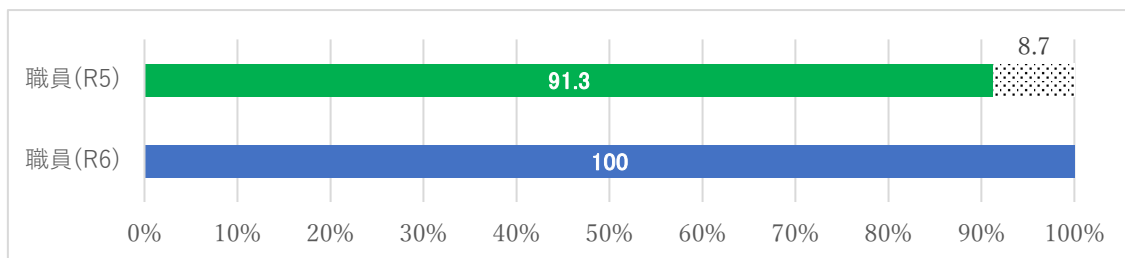
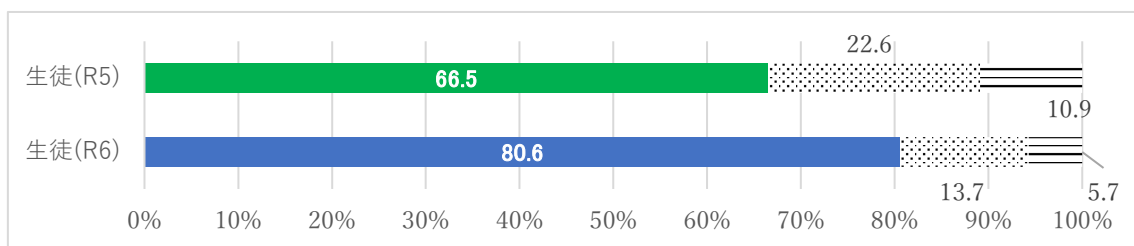
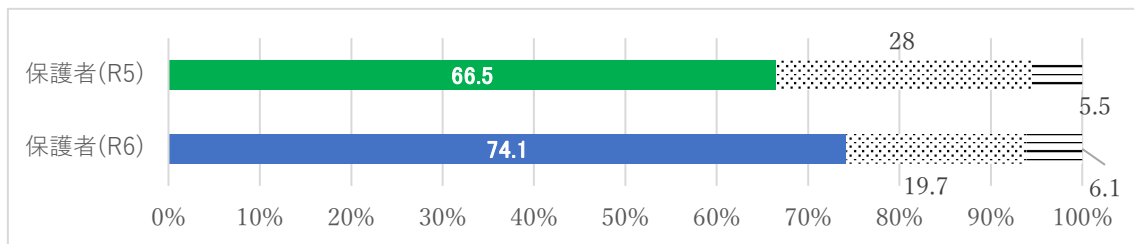


【考察・対策】毎月配布している学校だよりや学年だよりと合わせて、ホームページに各行事や活動ごとに生徒の様子をお知らせしています。ぜひご覧ください。

⑩【保護者】わが子は、地域の行事やふれあいを大切にしている。

【生徒】私は、地域の行事やふれあいを大切にしている。

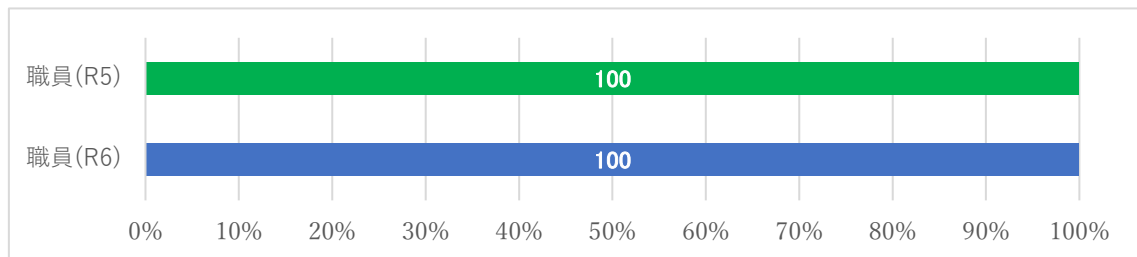
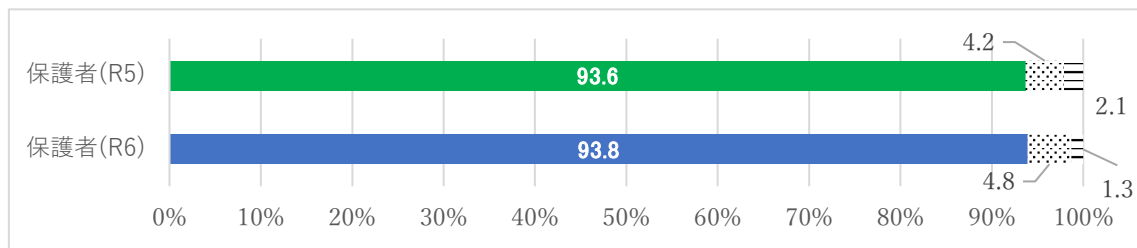
【職員】生徒は、地域の行事やふれあいを大切にしている。



【考察・対策】昨年度より保護者は7.6%、生徒は14.1%上昇しました。長生村や村内各地域では多くの行事や活動があります。昨年度に引き続き、2学年は職場体験を行いました。また、10月には防災部が長生村地震津波避難訓練に、11月には長生村ながいきフェスタで、HANAPさんと連携して、生徒考案のおかしを販売しました。人とつながり、協働していくことは生徒の成長促進に大きな影響を与えます。

⑪【保護者】学校は、保護者からの相談に対して丁寧に対応している。

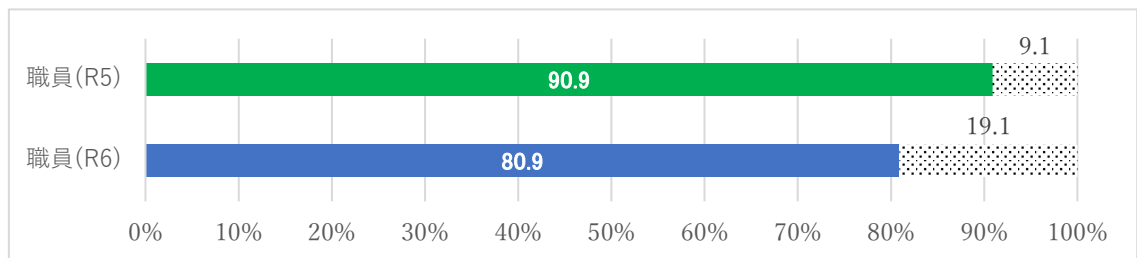
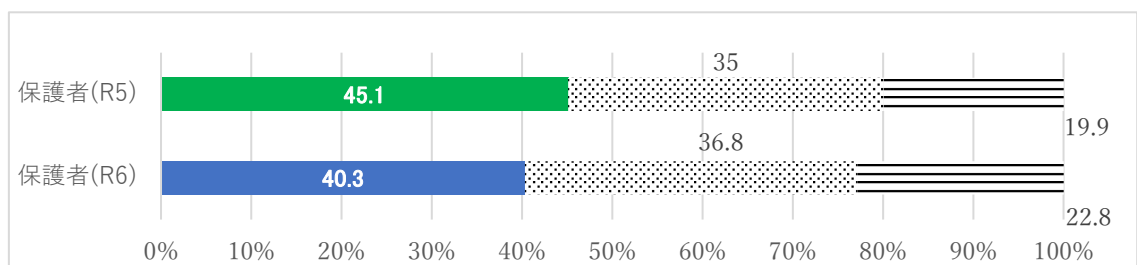
【職員】職員は、保護者からの相談に対して丁寧に対応している。



【考察・対策】多くの保護者が本校の学校教育をご理解いただいている結果だと思われます。まだ改善できる部分もあると思いますので、ご意見をお寄せください。

⑫【保護者】P T A活動の機会にはなるべく積極的に参加している。

【職員】職員は、P T A活動に積極的に参加している。



【考察・対策】休日のP T A活動への参加、ありがとうございます。保護者と生徒のために活動できる良い機会だととらえていただき、この機会を利用して保護者との良い関係づくりができればと思います。

保護者ご意見抜粋

<学習について>

- ・新聞の切り抜き授業で社会に興味を子供達にもたせたり、読書時間に広報ちょうせいを読み、地域に感心をもたせたりしてはどうかと思います。

→文部科学省は政治や経済などの公民分野を3年次に学習することと定めており、ほぼ授業時数も定められています。その授業内で内容の濃い学習に繋がるように改善します。

<生徒指導・安全指導について>

- ・特定の生徒にだけ怒らずに、他の生徒に差別する先生がいると生徒から聞きました。また、保護者の前と学校での生徒への対応が違う先生もいると聞きました。

→教職員の生徒への接し方については今後も改善していきます。

- ・タブレットを持って帰った時に夜遅くまで動画を見ていました。夜の時間制限を付けてほしいと思います。

→12月にもメールでお伝えしましたが、冬季休業中はタブレット端末のYouTube視聴に對し、教育委員会で使用不可といたしました。

<その他>

- ・朝、車で送る時の体育館裏での一方通行を守らない人がまだいるため、もう一度改善してほしいと思います。

→4月中旬と9月下旬に本校体育館脇の駐車場の利用についての文書を2度配布しました。引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

- ・学校だより・学年だよりなど月の予定が書いてあるものは月始めではなく、月末に配っていただくと翌月の予定が先に分かるのでありがたいです。

→1月から学校だよりや学年だよりの配布を月末に配布することにいたしました。

- ・配布物が私のところに届かないことがよくあり、学校に迷惑をかけてしまった。

→12月より学校から配布した文書等をメールでお知らせするようにしました。

学校運営協議会委員ご意見抜粋

- ・職員のパーセンテージは、ほぼ100%で昨年度より上昇しています。自己評価での100%は努力の結果だと思います。保護者として仕事や家庭等で100%で子育てできている人はいないと思います。そのパーセンテージの下がる分を学校に期待しています。それがアンケートの差だと思います。

- ・保護者、生徒、教職員の間で数値に開きがあるものがあります。教職員ができていると思っているが、生徒自身や保護者は不十分と感じているものについては対策をお願いいたします。また、いじめについて生徒のうち15.2%が様子の変化に努めてもらえていないという結果になっています。また、ポイントも減少しています。交通ルールでは、逆に教職員の方々は不十分となっていて大きな開きとなっています。これらのことは今後の生徒たちの生活を左右しかねないことにもつながるため、早急な対策をお願いいたします。

- 個別指導の必要性を感じております。今、協調性を養うことも必要ですが、生徒の個々の特質に合わせた配慮を保護者として望んでいると思われれます。地域の行事やふれあいを大切にしている数値が上がっていることは良い傾向だと思います。内向的になる方が多い中で長生村特有の諸団体による多様な事業展開、子どもの居場所が拡充している証拠であると思います。
- 全体的に、前年度と大差はないかと思います。ただし、⑱の数字が他と比較すると大分低いかと思います。例えば、PTAの参加がどうしても集まらないようでしたら、自治会やボランティア団体に声かけし、草刈り等は手伝っていただくことも今後必要なことを考えても良いのではないかと思います。